

部局名	総務企画部	所属名	職員課	所属長名	八木澤 進	電話	483-1151 内線2350
-----	-------	-----	-----	------	-------	----	-----------------

## 1. 事務事業の位置付け・概要（PLAN）

コード	3027	事務事業名称	職員研修事業	短縮コード	経常	3027	臨時					
予算区分	会計	01	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	02	人事管理費
区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> その他		根拠法令等	八千代市職員研修規程								
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）												
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地方公務員法第39条第2項、八千代市職員研修規程、八千代市職員として業務遂行に必要な知識・技能の習得を目的に実施。</li> </ul>												
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	6本の柱（章）	07	計画の推進のために					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成12年の地方分権一括法の施行に伴い、自己決定・自己責任の原則により高度な専門知識と能力に裏付けられた高い政策形成能力及び法務能力を備えた人材の育成が求められている。</li> <li>・人材育成研修の試行を行うが、研修結果をもとに新しい仕組みづくりの検討が必要となる。</li> <li>・地方分権が進展し、新しい時代の地方自治を迎えるなかで、職員数はあまり変わっていないが、業務量は年々増加している。その為業務に差し支えがあり研修に参加出来ない職員も見受けられる。職員課として日程等の調整を配慮するとともに、各所属においても研修に参加しやすいよう配慮していただく事が必要である。</li> </ul>					大項目（節）	01	市民主体による自立的な行政経営					
					中項目	03	第3章持続可能な行政経営の確立					
					小項目	01	(1)効率的な行政運営の確立					
					細項目	03	③人事体制の整備					
					実施計画の計画事業							
				計画事業の位置付けの有無	<input type="checkbox"/>		計画事業期間	～			計画事業費	千円

## 2. 事務事業の目的・指標・実績（DO）

対象 (誰を何を対象にしているのか)	・正職員						
手段 (具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)	※平成23年度に実際に行ったこと： ①一般研修（新規採用職員研修、階層別研修）②特別研修（人材育成研修、管理監督者のためのメンタルヘルス研修、クレーム対応研修、パソコン研修他）③派遣研修（自治研修センター、市町村職員中央研修所他）上記の他、消防職員を除く全職員を対象にした普通救命講習を実施。また、政策形成能力養成のため習志野市・鎌ヶ谷市との合同職員研修や実務能力向上のための実務研修を実施。  ※平成24年度に計画していること： 平成23年度と同様の研修を実施する他、平成24年度には、人事評価システムの試行2年目ということで、平成23年度の人材育成研修の結果を踏まえ、内容の見直しをした上で人材育成と組織活力を向上させることを目的として、人事評価をスキルとする人材育成研修を実施する。また、職員アンケートにより受講したい研修の上位にある、プレゼンテーション研修や住民協働によるファシリテーション研修等を新たに特別研修として実施する。						
意図 (何を狙っているのか)	・八千代市人材育成基本方針に示された、市職員のあるべき姿として、①市民から信頼される職員 ②責任を持って仕事をする職員 ③高い見識を有する職員 ④市民の立場で発想する職員 ⑤経費と効果を常に意識する職員 これらの職員像を実現するための能力と意識・姿勢を兼ね備えた人材を育成すること。						
ねらい（上位施策の意図）	入力対象外						
区分		単位	22年度		23年度		24年度
			実績	計画	実績	計画	
対象指標	指標1	・職員数	人	1,326	1,323	1,320	1,323
	指標2						
	指標3						
活動指標	指標1	・職場外研修（参加職員数）	人	691	680	800	750
	指標2	・派遣研修（派遣職員数）	人	139	135	164	150
	指標3	・視察研修（派遣職員数）	人	0	0	0	0
成果指標	指標1	・必要な能力を身に付けたと思われる職員数	人	1,265	1,270	1,268	1,273
	指標2	・アンケートで研修が役立つと答えた職員の割合	%	95	95	95	95
	指標3						
上位成果指標	指標1						
	指標2						
	指標3						

コード	3027	事務事業名称	職員研修事業		所属名	職員課			
	単位	22年度		23年度		24年度			
		実績		計画		実績		計画	
事業費 (A)	財源内訳	国	千円	0	0	0	0		
		県	千円	0	0	0	0		
		地方債	千円	0	0	0	0		
		一般財源	千円	3,453	3,268	3,102	4,855		
		その他	千円	232	151	154	151		
主な事業費の内訳		報償費1,044千円, 普通旅費623千円, 消耗品費164千円, 委託料756千円, 負担金1,097千円		報償費1,212千円, 普通旅費310千円, 消耗品費156千円, 委託料1,019千円, 負担金722千円		報償費1,044千円, 普通旅費208千円, 消耗品費154千円, 委託料987千円, 備品購入費194千円, 負担金669千円		報償費1,231千円, 普通旅費666千円, 消耗品費156千円, 委託料1,869千円, 負担金1,084千円	
人件費 (B)		千円	18,698.3	18,378.7	18,366.1	18,366.1			
トータルコスト (A)+(B)		千円	22,383.3	21,797.7	21,622.1	23,372.1			

### 3. 事務事業の評価 (SEE)

評価類型	評価事項	評価区分	理由	
目的妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 結び付いている	・職員研修の実施により、職員の意識改革と職務遂行能力の向上を図り、地方分権の進展に応じた、地域の視点に立った主体的なまちづくりを推進する人材の育成を図る。	
		<input type="checkbox"/> 結び付くが見直しの余地がある		
		<input type="checkbox"/> 結びつきが弱い・ない		
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項		
目的妥当性	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。	<input type="checkbox"/> 達成している	・八千代市職員に求められる能力等は、今後の環境や状況により変化する。 ・職員の新規採用・職員の昇格等により、個々の職員が求められる能力も変化する。 ・平成23年度から試行として実施された人材育成研修についても、今後の方向性等制度の仕組みづくりが検討される。 これらにより、継続的な職員研修の充実・実施が必要とされる。	
		<input checked="" type="checkbox"/> 達成していない		
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項		
目的妥当性	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 (民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。)	<input type="checkbox"/> 可能性はある	・八千代市職員に対する研修事業であるため、事業そのものを民営化することはなじまない。	
		<input checked="" type="checkbox"/> 可能性はない		
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項		
目的妥当性	④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のままでよい	・職員研修事業の対象は八千代市職員である。 ・八千代市人材育成基本方針に示された、市職員のあるべき姿はこれからも必要であり、これらを実現するための能力・意識・姿勢を兼ね備えた人材を育成することは今後も重要とされる。	
		<input type="checkbox"/> 見直す必要がある		
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項		
有効性・効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤-2, 3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。	<input type="checkbox"/> 有効性向上の可能性はある		
		<input type="checkbox"/> 効率性向上の可能性はある		
		<input checked="" type="checkbox"/> 両方可能性はある		
		<input type="checkbox"/> 可能性がない		
	⑤-2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。	<input type="checkbox"/> 民間委託等	・現在、階層別研修・特別研修の一部で研修講師に職員を起用している。実務的な研修においては、実際の業務に精通している職員を講師とする有効性もあるが、委託範囲を拡大し、より高度な内容の研修や研修技術という面からは専門家・専門研修講師による研修が効果・効率的である。 また、派遣研修についても、より高度・専門的な研修機関への派遣が要望されている。 市町村職員中央研修所や千葉県自治研修センターで実施している、eラーニングの無料配信や無料の公開セミナーについて一層の周知を図り、職員に積極的に参加してもらう	
		<input type="checkbox"/> 再任用職員及び臨時的任用職員等の活用		
		<input type="checkbox"/> IT化等の業務プロセスの見直し		
⑤-3 推進にあたっての課題はあるか？(一時的な経費増・市民の理解等)	<input type="checkbox"/> 類似事業との統合・役割見直し	類似事務事業名称	1	実施主体(所管部署)
	<input checked="" type="checkbox"/> 上記以外の方法	2	実施主体(所管部署)	
⑤-3 推進にあたっての課題はあるか？(一時的な経費増・市民の理解等)	<input checked="" type="checkbox"/> ある	・一部の一般研修については、外部機関に委託している。より高度な内容の研修や研修技術という面からは専門家・専門研修機関への委託が効果・効率的であるが経費増が予想される。派遣研修についても、より高度・専門的な研修機関への派遣や派遣期間の増が要望されているが、これについても経費増が予想される。		
	<input type="checkbox"/> ない			

コード	3027	事務事業名称	職員研修事業			所属名	職員課																				
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。		<input checked="" type="checkbox"/> 改革・改善して継続 <input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input checked="" type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続			八千代市人材育成基本方針に示された、市職員のあるべき姿を実現するための能力・意識・姿勢を兼ね備えた人材を育成するため、継続的な職員研修の充実・実施が求められている。今後、一般研修では、専門研修講師の増員、研修業務委託の拡大を進め、派遣研修では、専門研修機関への派遣増員などにより、研修内容の高度化・専門化の要望に応じていきたい。また、コスト増にならないように、市町村職員中央研修所や千葉県自治研修センターが実施する、無料の「e-ラーニング」や「公開セミナー」をより一層職員に周知し、積極的に参加してもらう。																					
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">経費</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>不変</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>不変</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </tbody> </table>					経費			削減	不変	増加	成果	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	不変	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	研修効果の向上という点では、外部機関への委託範囲を拡大し、より高度な内容の研修や研修技術に優れた専門家・専門研修機関への委託が効果・効率的であるが、経費増が予想される。派遣研修についても、成果を向上させるには、より高度・専門的な研修機関への派遣や派遣日数の増が効果・効率的であるが経費増が予想される。
		経費																									
		削減	不変	増加																							
成果	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>																							
	不変	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																							
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																							

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
・市民からは、電話やeメール、市長への手紙を通して、職員の窓口や電話での対応や話し方について意見・苦情等が寄せられ、折衝・交渉能力、政策形成能力など職員研修の充実が求められている。	

所属長コメント	新規採用職員・主事・主任主事・主査・副主幹等各職階における一般研修、文書管理・情報公開・個人情報保護に関する実務者研修・接遇研修・パソコン研修・管理監督者のためのメンタルヘルス研修等の特別研修、自治大学校・市町村職員中央研修所・千葉県自治研修センター等への派遣研修及び先進都市行政視察研修等、職場内外の研修を充実させることで職員の職務に関する専門的知識を高め、能力向上を図る。本年度は、人事評価システム構築に向けて、人事評価マニュアルを策定し、人材育成基本方針及び人材育成アクションプランの見直しを行い、新たに計画書の策定に着手する。	
評価調整委員会評価	<input checked="" type="checkbox"/> 改革改善して継続 <input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input checked="" type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続	職員研修については、費用対効果を考慮し事業の推進に努めること。 また、コストのかからない「e-ラーニング」や「公開セミナー」等の積極的な利用に努めること。